



関中央ロータリークラブ

2020-2021 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
 事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
 会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020～2021 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第 2013 回例会 2020 年 7 月 30 日 (木)
 「ガバナー補佐による C. A」 / 担当 会長・幹事

前例会の記録 第 2012 回 2020 年 7 月 16 日 (木)
 「C. A 新年度活動方針」 担当 会長・幹事

*ロータリーソング「我等の生業」 斉唱

*会長あいさつ 川村 紳一 会長

本日はクラブアッセンブリーの第 1 回目です。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、2630 地区もご承知の通り年末まで地区の行事、財団セミナー、インターアクト年次大会、ガバナー公式訪問、GTM など中止になり、又公式訪問の代わりに 剣田ガバナーよりビデオメッセージが配信になりました。地区大会に於いては来年 5 月に延期になり、GTM については郡上長良川 RC がネット中継による配信を検討しているとの事です。



我がクラブも例外なく、8 月のひとり親家庭のこどもとのキャンプもデイキャンプとして計画変更、関商工高校生徒との台湾景文高校交流事業も中止の方向、米山奨学生受入もまだ進展していません。

クラブの運営におきましても、まだまだ変更等があるかも知れませんが、このような状況の中、各委員長様には、新年度事業計画、活動方針の発表をよろしくお願いいたします。

さて、毎年梅雨の時期に線状降水帯による、記録的な豪雨による災害が今年も発生しました。記録的な豪雨による一級河川、球磨川の氾濫などで熊本県南部を中心に甚大な被害が広がった九州豪雨で、球磨川流域の人吉市は、今回の氾濫による浸水深が戦後最大とされてきた、昭和 40 年 7 月洪水を上回り、記録に残る球磨川水害では最大であり、人吉市内は球磨川右岸の市街地を中心に川沿いの東西約 5 キロ、南北 1 キロに浸水被害が広がっていた。日本三大急流の一つで「暴れ川」の異名を持つ球磨川は過去にも度々氾濫して水害をもたらしてきました。昭和 40 年 7 月洪水では家屋の損壊・流失が 1281 戸、浸水は床上と床下で計 1 万 2825 戸、その後も平成 23 年 6 月洪水まで少なくとも 9 回の洪水被害が起きているとの事です。今回の水害で昭和 40 年 7

月の浸水深さが2.3メートル、昭和46年8月の水害では1.1メートルと記録されていますが、今回の浸水の跡は3メートルの高さに達していました。球磨川や支流の山田川に近い建物には、堤防より2メートルほど高い位置まで浸水した跡があり、人吉橋は堤防より高い位置に架けられていたが、それでも水位は橋を越え、欄干には流木などが絡みついていた光景などテレビ画面から見る惨劇が脳裏に深く刻まれました。

関市では、平成30年7月の豪雨災害には、関市上之保～下之保、富野など津保川の流域で、床上、床下浸水で大変な思いをされた事を思い起こされます。災害が起きる度に、何十年に一度とよく聞きますが、今回は関市などの川は氾濫しませんでした、相当の量が川に流れ込みました。7月6～8日の3日間警報が連続して出て学校が休みになり、3日間連続の休みは記憶にない所です。

又、高山、下呂市、白川町、中津川市でも同じような記録的な豪雨に見舞われました、下呂萩原では川の氾濫で浸水被害、国道41号は300メートルに渡り崩壊して開通の見通しも経たない状況です。

被災地の避難所で、今も浸水被害と合わせてコロナ対策で、手指の消毒やマスク着用、ソーシャルディスタンスを保ち、二重苦のなかで生活しておられる被災者の方々にお見舞い申し上げます。

この様な災害におきまして、剣田ガバナ―より熊本豪雨災害義援金ご協力のお願いが届いています。例会の後、理事役員会に議題として上げさせていただきますのでよろしくお願いしまして、会長の挨拶とさせていただきます。

*「C. A新年度活動方針」

*クラブ会報委員会

大藪 太委員長

【基本方針】会員相互の親睦を深めるために会報を作成し、会長挨拶、卓話などを載せメールで配信する。

【事業計画】

1. 画像やグラフなどを取り込み、分かりやすいものにする。
2. 会長挨拶、卓話以外の記事も掲載する。



3. 他クラブの会報などを参考に、より良い紙面作りに努める。

*雑誌・広報委員会 大藪 太委員長

【基本方針】地域社会でのロータリーの活動内容や奉仕プロジェクトをホームページや新聞記事などのメディアにより紹介して、地域の人々に理解してもらい会員増強にもつなげる。

【事業計画】

1. 定期的にホームページの更新を行い、閲覧数増加に努める。
2. 活動内容や奉仕プロジェクトを新聞社等マスコミに連絡し、アピールする。
3. 「ロータリーの友」等ロータリー関係情報誌を会員に配布する。

*親睦活動委員会

波多野 篤志副委員長

【基本方針】会員及び会員家族の親睦と友情を深めるため、親睦行事を企画し、より多くの会員、家族の皆さんに参加頂けるよう推進する。

【事業計画】

1. 会員相互の親睦を深めるための例会場でのサポート。
2. 年間事業計画
 - ・通常総会懇親会
 - ・年次総会懇親会
 - ・クリスマス例会
 - ・新春例会
 - ・お花見例会
 - ・クラブ創立記念例会
 - ・親睦家族旅行
 - ・夫人誕生日のお祝い
 - ・同好会の活動サポート



*出席委員会

藤村 伸隆委員長

【基本方針】クラブ会員に出席規定を理解して頂き、出席率の向上をめざします。

会員同士の情報交換及び友情を深め、奉仕活動、親睦活動へ多くの皆さんが積極的に参加して頂ける様サポートする。

【事業計画】

1. 出席率の向上を図り、例会に協力する。
2. メークアップをされた会員を紹介する。



3. 出席率上位の会員には、記念品を贈り表彰する。

4. 出席の受付は出席委員が当番制で行う。

*R財団委員会

佐藤 忍委員長



【基本方針】R財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。この使命をもとに、次の具体的な活動を実践する。

○財団寄付の推進

○人道支援事業への積極的な参加と推進

○ポリオ撲滅活動の推進

○財団補助金の有効活用

【事業計画】

1. 会員すべてが、一人 150 ドル「年次寄付」と 30 ドルの「ポリオ・プラス寄付」を行う。
2. 2019 年 12 月に申請した地区補助金利用のプロジェクト「ひとり親家庭の子どもたちが、キャンプ活動を通じて自主性や協調性を育む」事業に対し全面的に協力する。
3. ロータリーカード未加入者に加入を推奨する。

*米山記念奨学委員会

古田 育則委員長



【基本方針】全会員が米山記念奨学事業の理解と認識を深め、奨学金制度へ積極的に協力と支援が得られるように活動する。

【事業計画】

1. 受入奨学生を支援し、卓話などを計画する。
2. 米山記念奨学会への寄付の推進に努める。
3. 米山記念奨学制度のPRに努める。

*国際青少年交換委員会

高井 良祐委員長



【基本方針】国際青少年交換プログラムを活用し、青少年を諸外国とお互いに派遣、受け入れをする事により青少年の国際交流を深め、お互いの国の風俗、

習慣、文化にふれ理解し、世界平和に貢献できる青少年を育成する。

【事業計画】

1. 派遣学生は、クラブ会員子弟関係者だけでなく市内の各高等学校、特に関商工インターアクトクラブから募る。
2. 受入学生については、ロータリークラブの例会、学校、地域行事等に積極的に参加する。
3. 受入学生には、月に一度程度スピーチをしてもらう。
4. クラブ会員には短期間のホストをお願いし、会員家族との交流はもとより、クラブ会員全員で受入学生をサポートする。

*7月度 IGM報告

レポーター 土屋 敏幸君



7月9日、味のまごろくさんで7名が出席して行いました。川村会長より今回のテーマということで3つお話がありました。①日曜日などの行事の出席率が10~11名程度なので出席率を上げたい。そのために各委員会の中で考えて頂く。②会員を減らさないように努力してほしい。藤代ガバナー補佐からの依頼として③My ROTARY に登録をお願いしたい。劔田ガバナーからの依頼であり、現在21.22%で、2630地区は最下位なので、60%は達成してほしいとのことでした。

*出席委員会

会員数33名、本日の出席19名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

今日からクラブアッセンブリーです。各委員長様には新年度事業計画・活動方針の発表よろしくお願ひします。

19名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2014回 2020年8月6日(木)

「C. A新年度活動方針」 担当 会長・幹事